

総合気象海象情報システムについて

【 概要 】

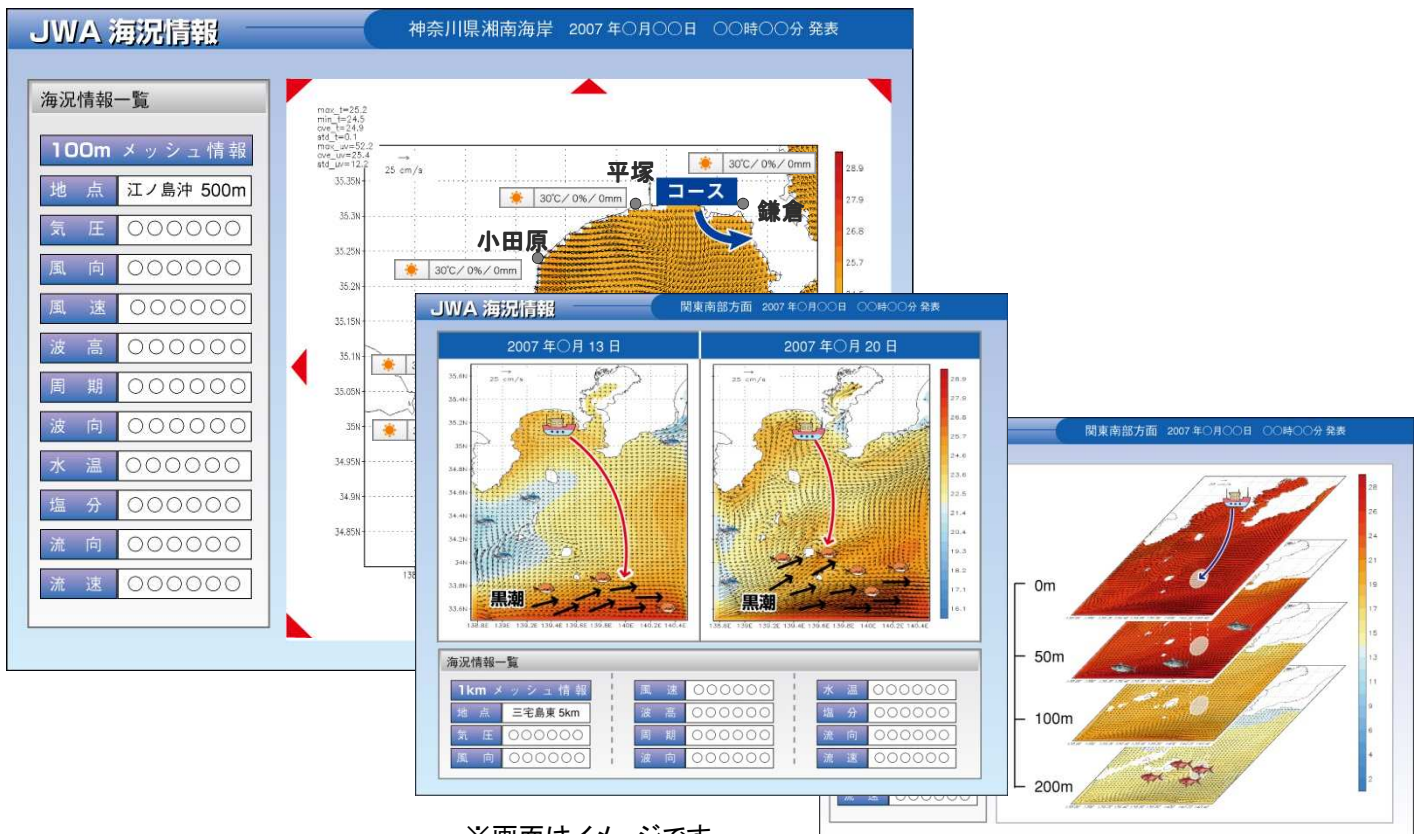
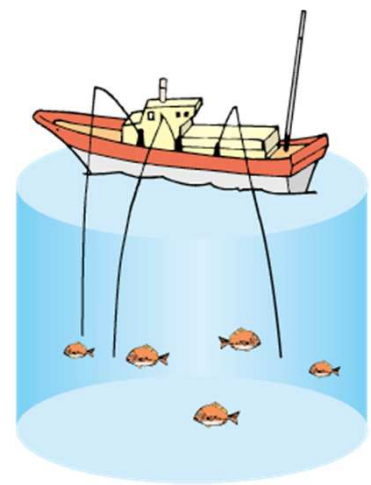
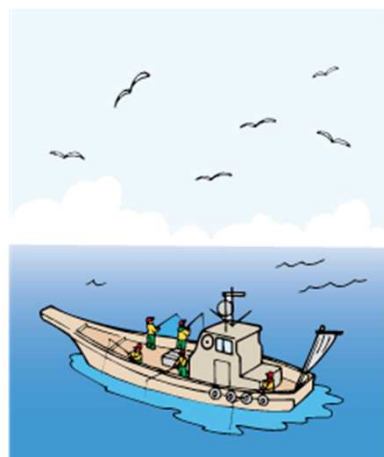
東京湾・相模湾や伊勢湾等はマリンスポーツやマリンレジャーが盛んな海域であるとともに水産資源が豊かな漁場です。

日本気象協会では、このような海域について海洋予測モデル適用した、総合的な気象海象情報システムの構築に取り組んでいます。

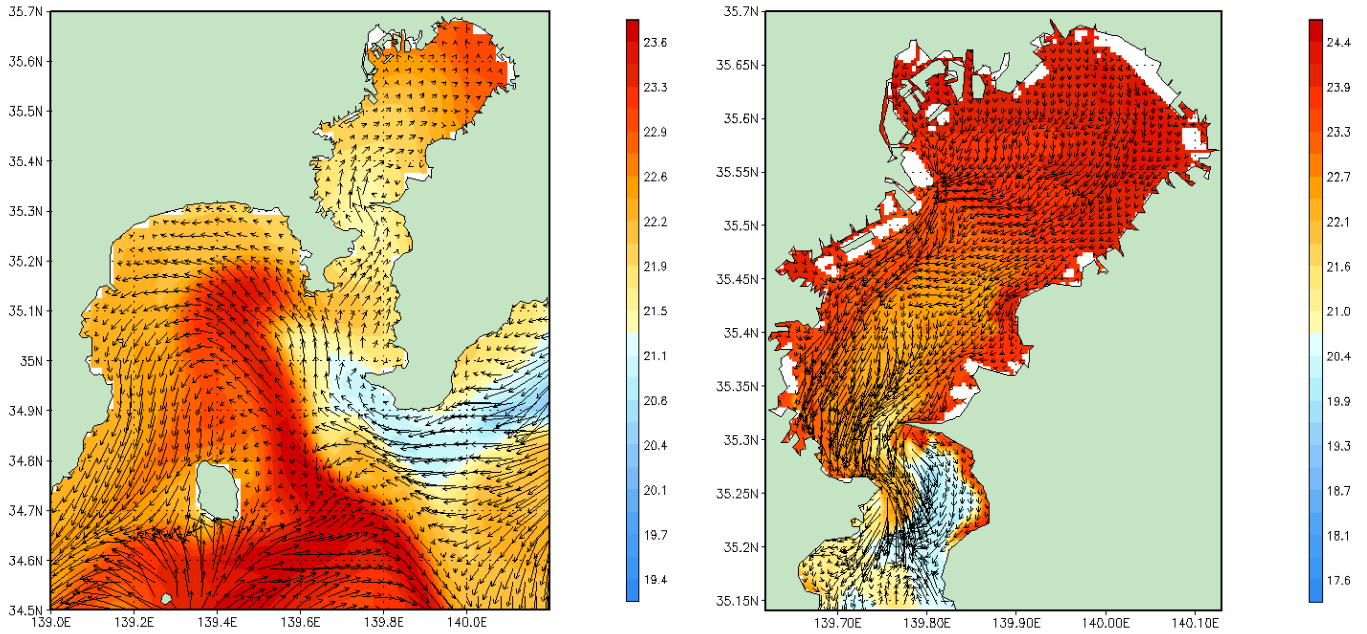
このシステムでは、水温、流れ等の変化を時間的、空間的に詳細に予測が可能ですので、これらの情報と、気象情報や波浪情報を付加することで、海のトータルな情報提供が可能となります。

マリンスポーツで活用

漁業・遊漁関係者の活用；魚種・漁場(エリア)・棚(深さ)



※画面はイメージです。



海況予報モデルの出力結果例

総合的な海況情報の内容

気象情報	気象警報・注意報、海上警報、台風情報
平面分布・メッシュ情報	海面および各層の水温・塩分・流向・流速
	天気図（気圧）、風向・風速、気温、降水 波高・周期・波向
地点情報	水温・塩分・流向・流速の鉛直分布
	天気、気圧、風向・風速、気温、降水 波高・周期・波向

海況予報モデルの予測対象現象と入出力

予測現象	入力	出力(予測要素)
海流	JCOPE(海流予測値) 格子間隔10km(1/12°), 時間間隔2日平均	流れ, 水温, 塩分 格子間隔: 相模湾で840m, 東京湾内で300m 時間間隔: 1時間, 予測時間は51時間先まで
吹送流、潮位偏差	気象庁GPV(MSM, GSM)の風、海面気圧等 格子間隔5km(20km), 時間間隔1時間	
潮流、天文潮位	NAO TIDE(国立天文台潮位予測値) 格子間隔5分, 時間間隔1時間	
河川流量予測	気象庁GPV(MSM, GSM)の降水量 格子間隔5km(20km), 時間間隔1時間	